

顧客のたばこの煙が存在する業態におけるアンケート調査結果概要

1 飲食業

(1) 全国飲食業生活衛生同業組合連合会

調査対象者及び回収状況

全国飲食業生活衛生同業組合連合会傘下の飲食店を対象に、同組合主催により全国6箇所で開催された「平成20年度ブロック委員会」の場で、委員会に参加した委員（飲食店の経営者等）に調査票を配布し、その場で回収した。

平成20年9月3日～平成20年10月20日（注 店舗数170）

配布数 450（概数）

回収数 194

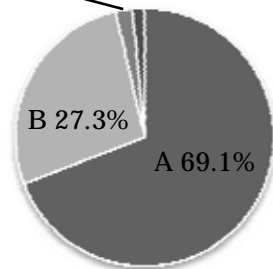
回収率 40%（概ね）

調査結果概要

・受動喫煙による健康への悪影響に関する知識

問1 受動喫煙は健康に悪影響があることを知っていますか

C 2.1% D 1.5%

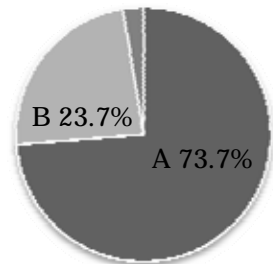


- A 知っている
- B ある程度知っている
- C 知らない
- D 不明

・健康増進法の受動喫煙防止に関する知識

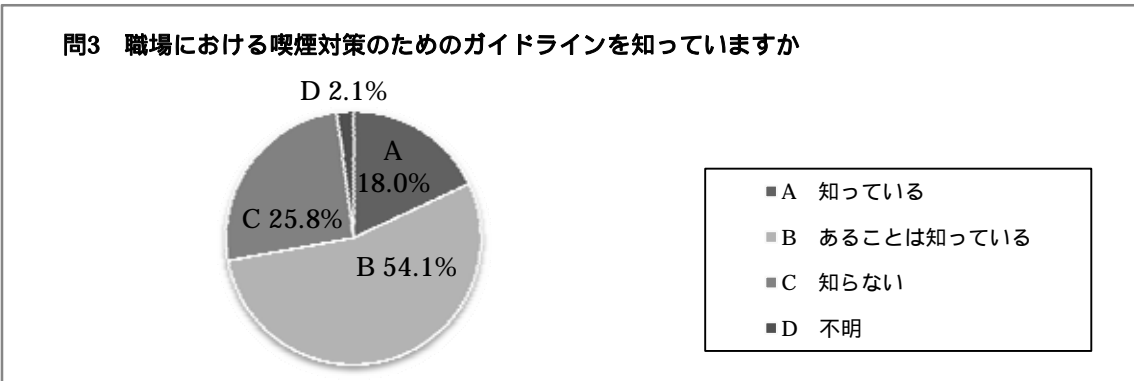
問2 健康増進法の受動喫煙防止努力義務を知っていますか

C 2.6%

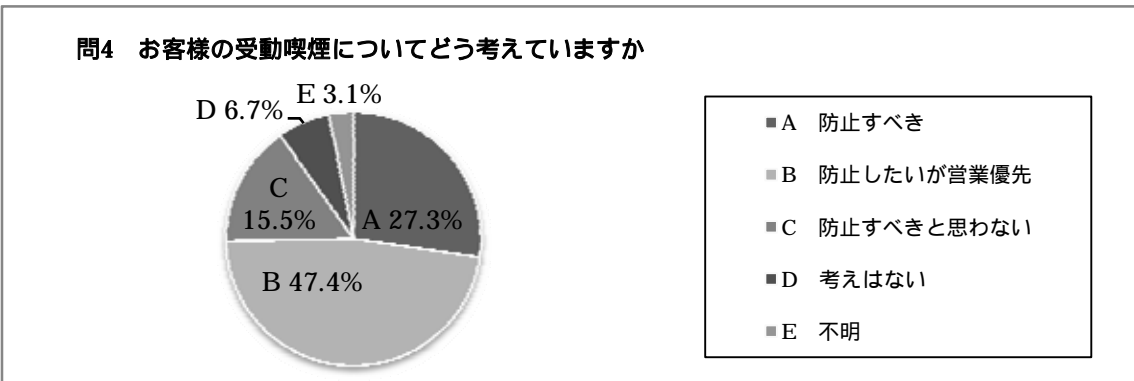


- A 知っている
- B 知らない
- C 不明

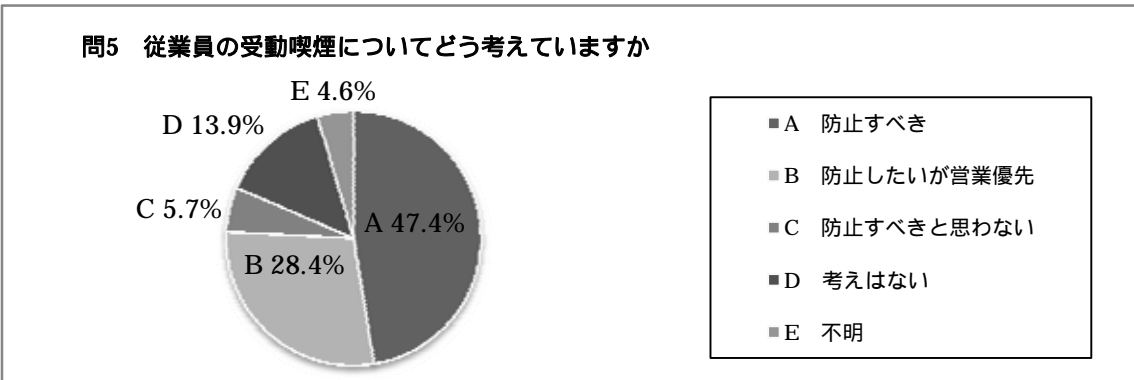
・ 職場における喫煙対策のためのガイドラインに関する知識



・ 顧客の受動喫煙についての考え方

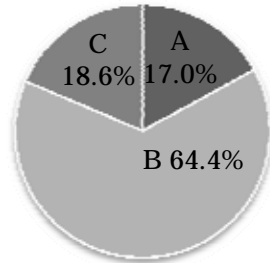


・ 従業員の受動喫煙についての考え方



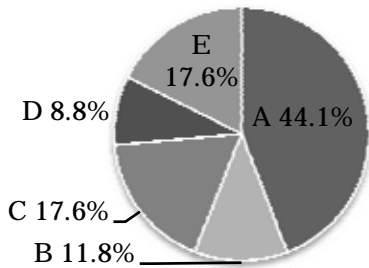
・受動喫煙防止対策に係る方針・ルールについての考え方

問6 禁煙・分煙について方針やルールがありますか



- A ある
- B ない
- C 不明

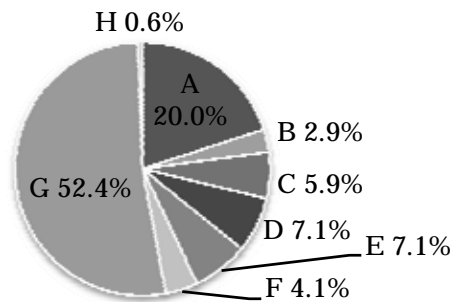
問6 方針の種類



- A 全面禁煙
- B 完全分煙
- C ゆるやかな分煙
- D 時間分煙
- E その他

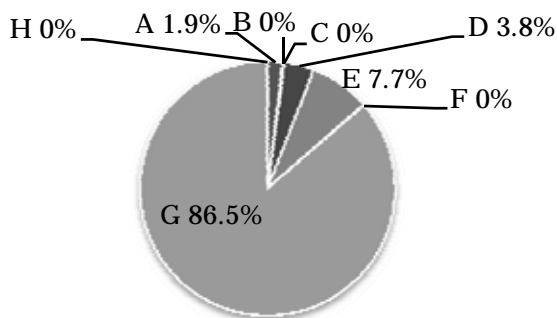
・受動喫煙防止対策の実施状況

問7 禁煙・分煙の状況（合計）



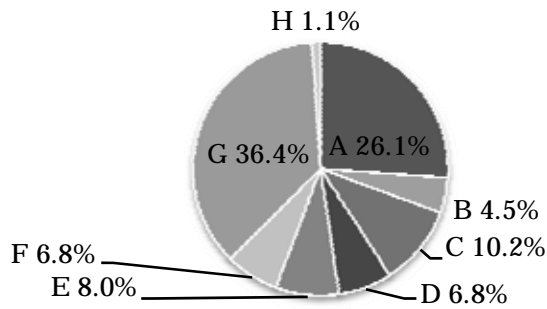
- A 全面禁煙
- B 終日禁煙(喫煙室あり)
- C 室でわかる
- D 階でわかる
- E 同一空間をわかる
- F 禁煙タイム
- G 喫煙自由
- H その他

問7 禁煙・分煙店舗数の割合（主に酒類）



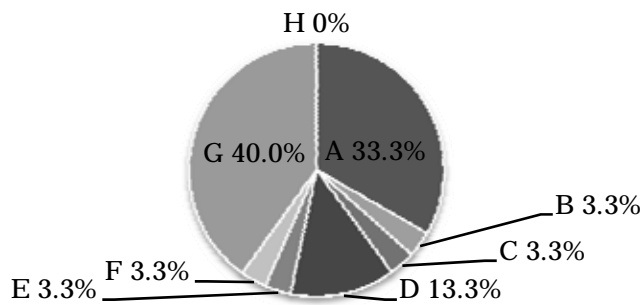
- A 全面禁煙
- B 終日禁煙(喫煙室あり)
- C 室でわかる
- D 階でわかる
- E 同一空間をわかる
- F 禁煙タイム
- G 喫煙自由
- H その他

問7 禁煙・分煙店舗数の割合（食事が主、主に成人対象）



- A 全面禁煙
- B 終日禁煙（喫煙室あり）
- C 室でわかる
- D 階でわかる
- E 同一空間をわかる
- F 禁煙タイム
- G 喫煙自由
- H その他

問7 禁煙・分煙店舗数の割合（食事が主、子供も利用）



- A 全面禁煙
- B 終日禁煙（喫煙室あり）
- C 室でわかる
- D 階でわかる
- E 同一空間をわかる
- F 禁煙タイム
- G 喫煙自由
- H その他

- ・「主に酒類」………居酒屋、スナック、バー など
- ・「食事が主」………レストラン、食堂、喫茶店、麺類店、すし店、中華店、専門店など
- ・「主に成人」「子供も利用」………利用者の主な客層としての区分

(2) 社団法人日本フードサービス協会

調査対象者及び回収状況

社団法人日本フードサービス協会の会員企業を対象に、調査表を送付し、回答はファクシミリで送信してもらう方法により回収した。

平成20年10月6日～平成20年10月24日(注 店舗数12,458)

配布数 448

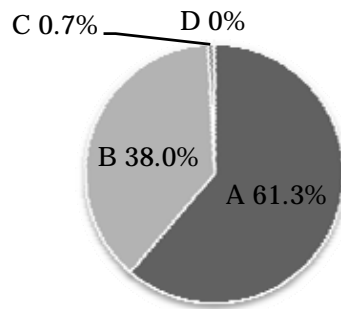
回収数 137

回収率 30.6%

調査結果概要

・受動喫煙による健康への悪影響に関する知識

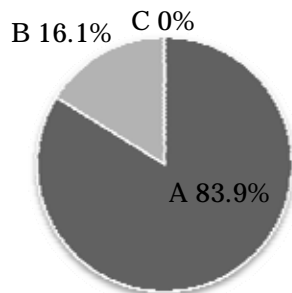
問1 受動喫煙は健康に悪影響があることを知っていますか



- A 知っている
- B ある程度知っている
- C 知らない
- D 不明

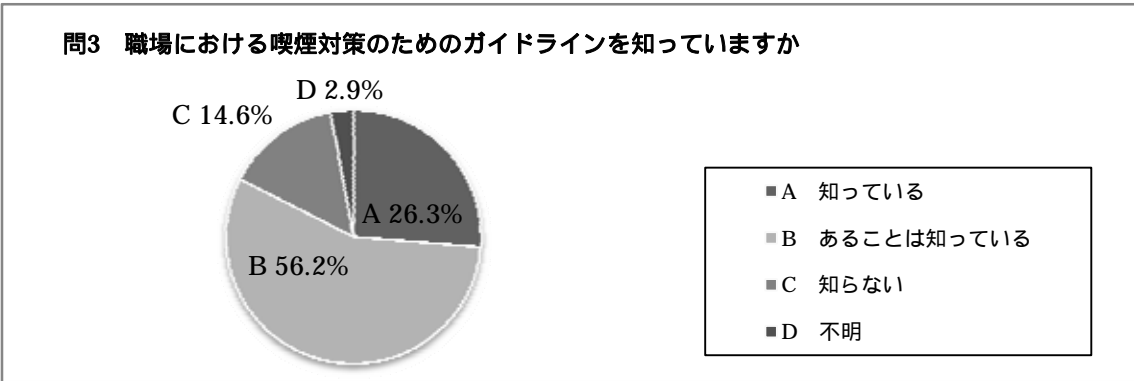
・健康増進法の受動喫煙防止に関する知識

問2 健康増進法の受動喫煙防止努力義務を知っていますか

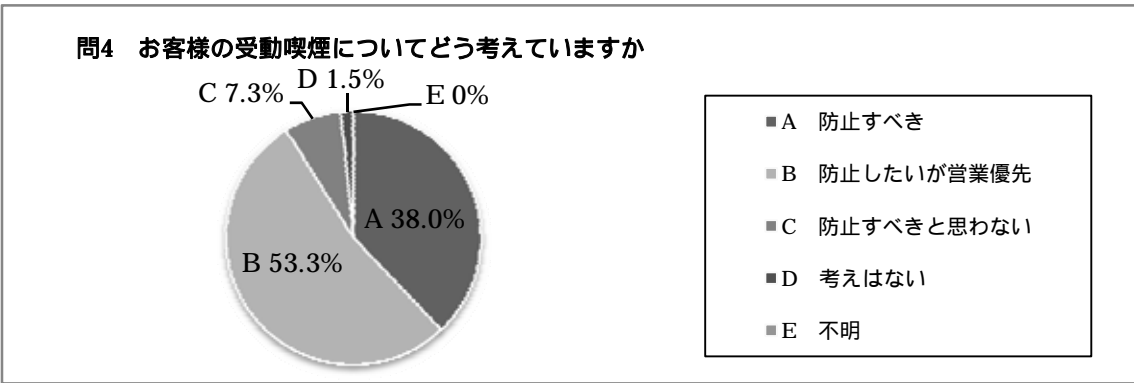


- A 知っている
- B 知らない
- C 不明

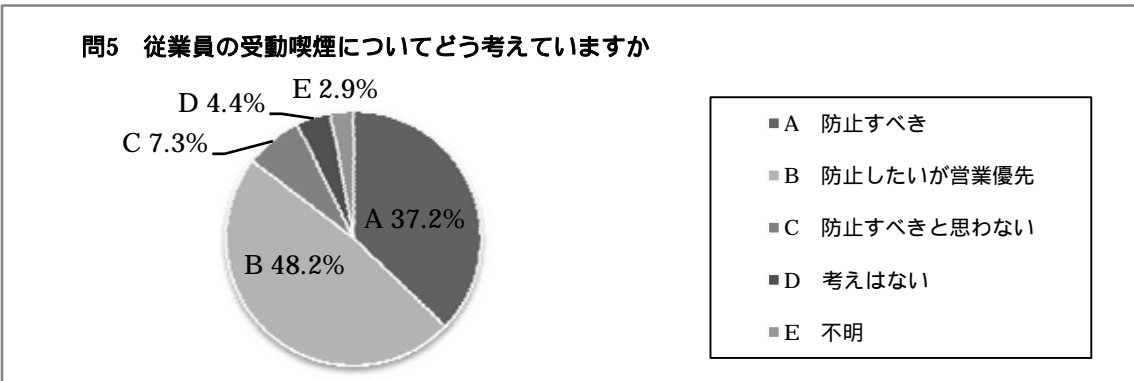
・職場における喫煙対策のためのガイドラインに関する知識



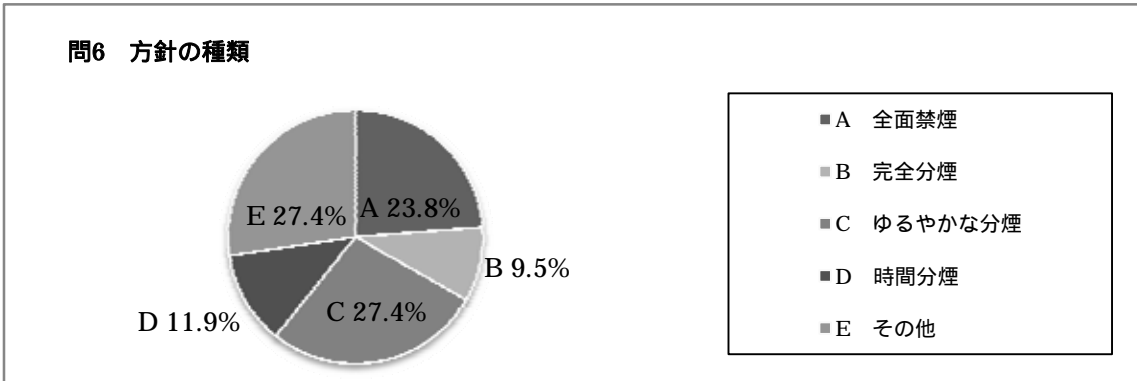
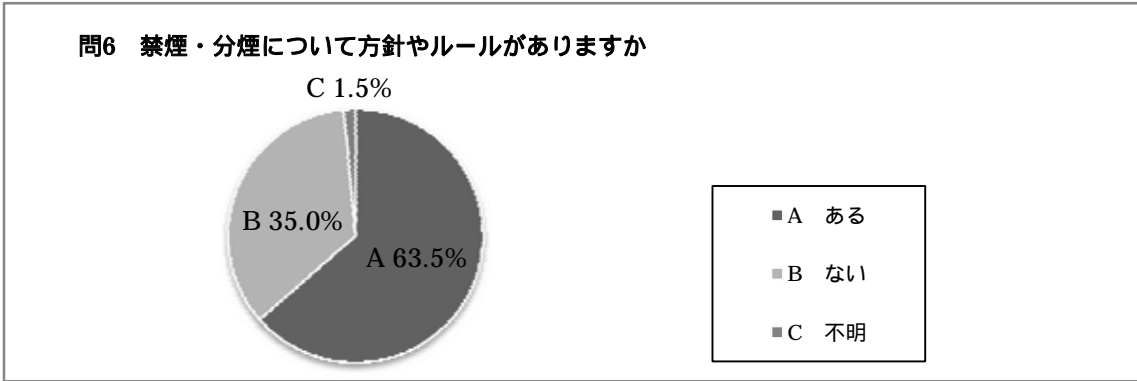
・顧客の受動喫煙についての考え方



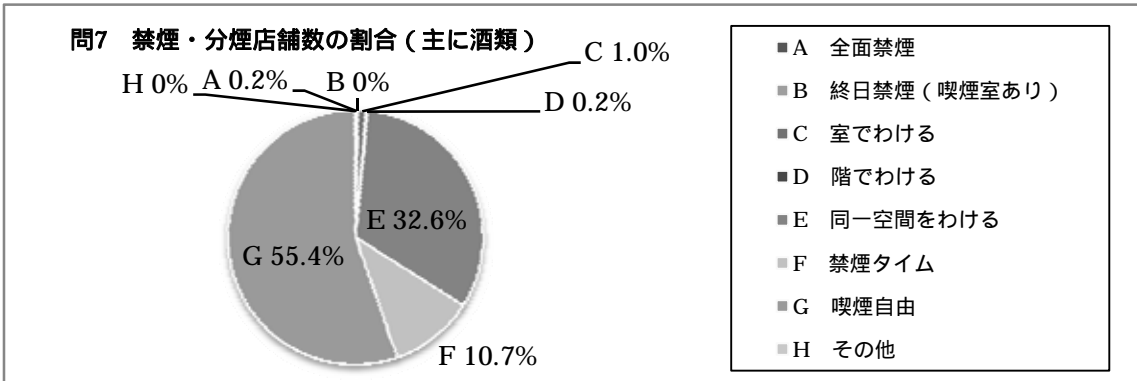
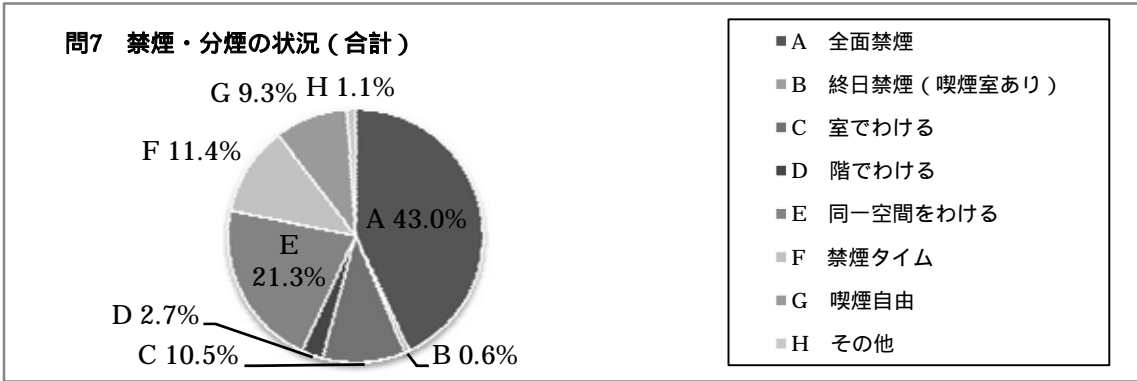
・従業員の受動喫煙についての考え方



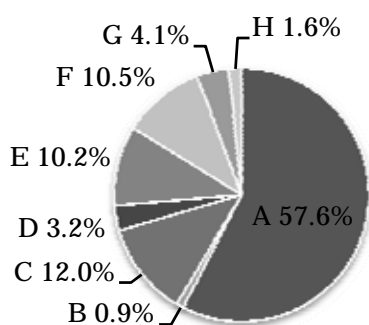
・受動喫煙防止対策に係る方針・ルールについての考え方



・受動喫煙防止対策の実施状況

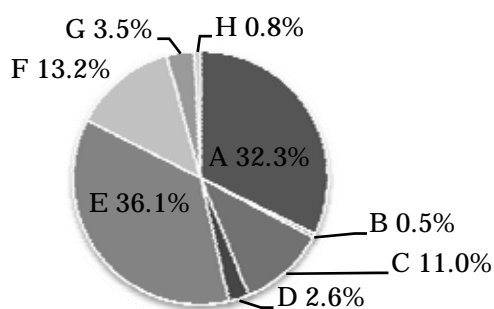


問7 禁煙・分煙店舗数の割合（食事が主、主に成人対象）



- A 全面禁煙
- B 終日禁煙（喫煙室あり）
- C 室でわかる
- D 階でわかる
- E 同一空間をわかる
- F 禁煙タイム
- G 喫煙自由
- H その他

問7 禁煙・分煙店舗数の割合（食事が主、子供も利用）



- A 全面禁煙
- B 終日禁煙（喫煙室あり）
- C 室でわかる
- D 階でわかる
- E 同一空間をわかる
- F 禁煙タイム
- G 喫煙自由
- H その他

- ・「主に酒類」………居酒屋、スナック、バー など
- ・「食事が主」………レストラン、食堂、喫茶店、麺類店、すし店、中華店、専門店など
- ・「主に成人」「子供も利用」………利用者の主な客層としての区分



## 2 旅館宿泊業

### (1) 調査対象者及び回収状況

全国旅館生活衛生同業組合連合会傘下の各都道府県ごとの組合の役員等である宿泊施設(1,100)、社団法人日本ホテル協会の会員ホテル(231)、産業医科大学が過去に調査した京都市内の宿泊施設(上記を除く。)(62)に調査票を送付し、回答はファクシミリで返信してもらう方法により回収した。

平成21年8月26日～平成21年9月14日

配布数 1,393

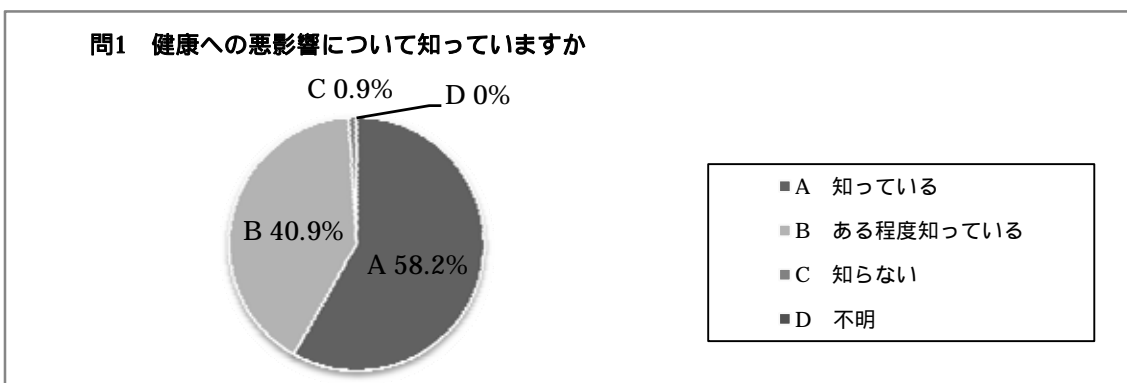
回収数 410 (うち、ホテル225、旅館180、不明5)

回収率 29.4%

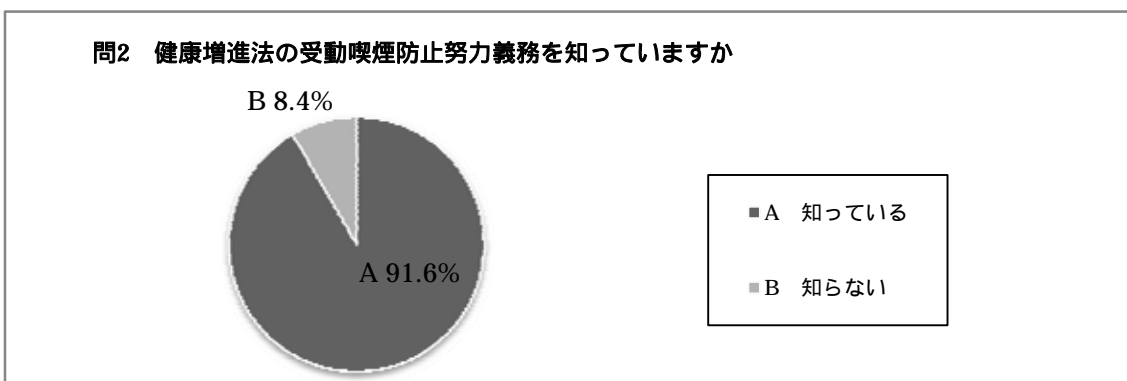
### (2) 調査結果概要

#### ホテル

#### ・受動喫煙による健康への悪影響に関する知識

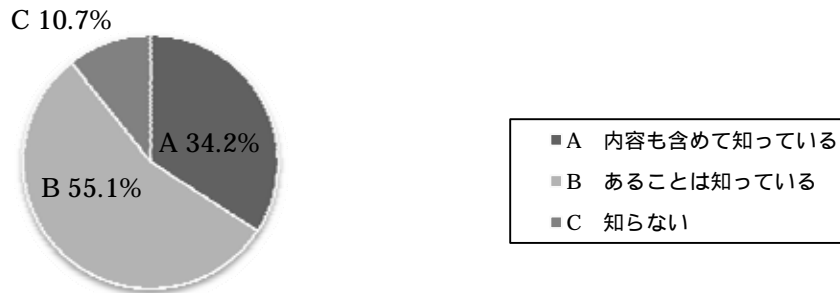


#### ・健康増進法の受動喫煙防止に関する知識



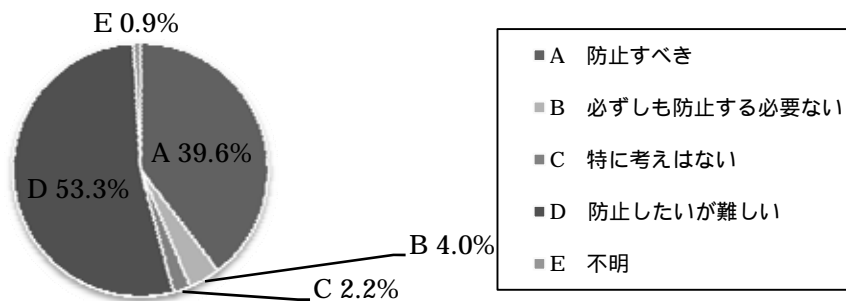
・職場における喫煙対策のためのガイドラインに関する知識

問3 職場における喫煙対策のためのガイドラインを知っていますか



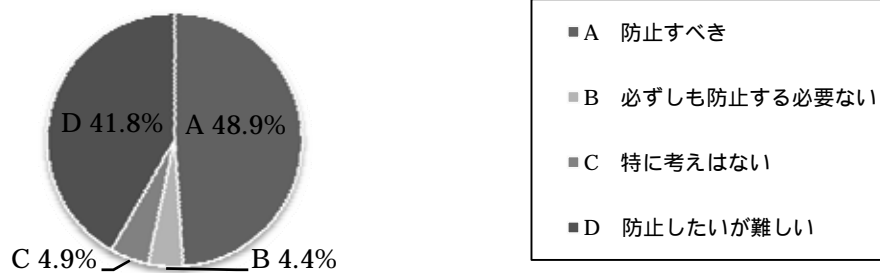
・顧客の受動喫煙についての考え方

問4 お客様の受動喫煙についてどう考えていますか

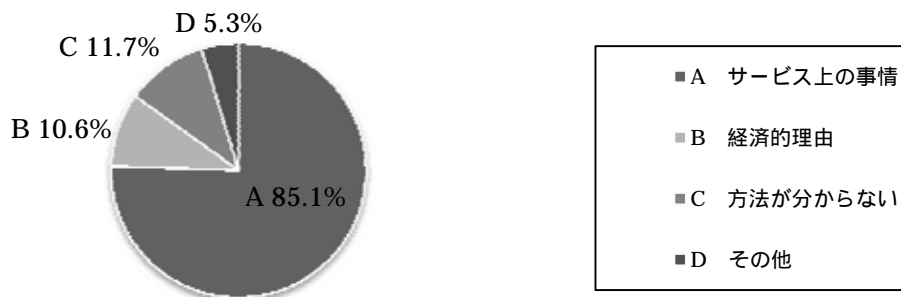


・従業員の受動喫煙についての考え方

問5 従業員の受動喫煙についてどう考えていますか

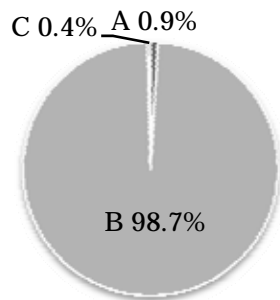


問5-1 従業員の受動喫煙を防止し難い理由（複数回答）



・施設の状況

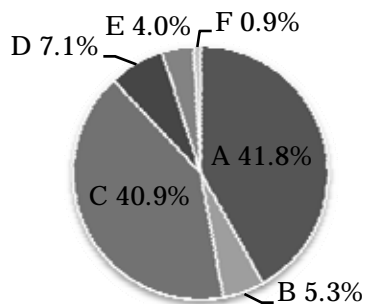
問6 全館禁煙ですか



- A 全館禁煙である
- B 全館禁煙ではない
- C 不明

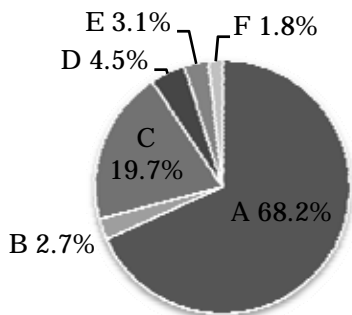
・全館禁煙以外の場合の受動喫煙防止対策状況（フロント階ロビー、レストラン朝、レストラン昼、レストラン夜、バー、宴会場）

問7 禁煙・分煙の現況（フロント階ロビー）



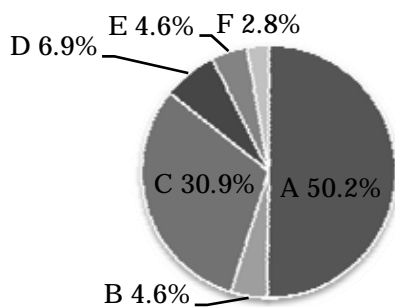
- A 禁煙
- B 喫煙室あり
- C 喫煙コーナーあり
- D 喫煙自由
- E その他
- F 不明

問7 禁煙・分煙の現況（レストラン・コーヒーハウス朝）



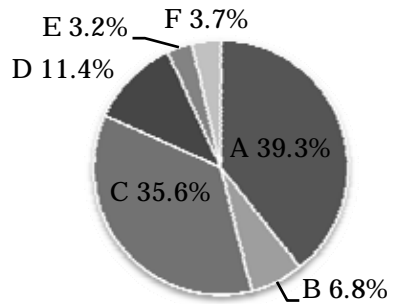
- A 全席禁煙
- B 別室
- C 同一空間を分離
- D 全席喫煙自由
- E その他
- F 不明

問7 禁煙・分煙の現況（レストラン・コーヒーハウス昼）



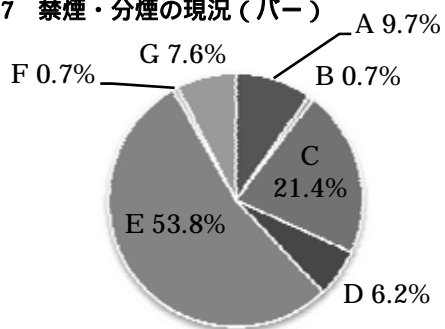
- A 全席禁煙
- B 別室
- C 同一空間を分離
- D 全席喫煙自由
- E その他
- F 不明

問7 禁煙・分煙の現況（レストラン・コーヒーハウス タ・夜）



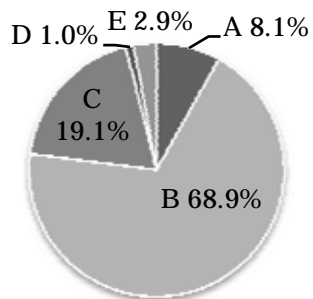
- A 全席禁煙
- B 別室
- C 同一空間を分離
- D 全席喫煙自由
- E その他
- F 不明

問7 禁煙・分煙の現況（バー）



- A 全席禁煙
- B 別室
- C 同一空間を分離
- D 禁煙タイム
- E 全席喫煙自由
- F その他
- G 不明

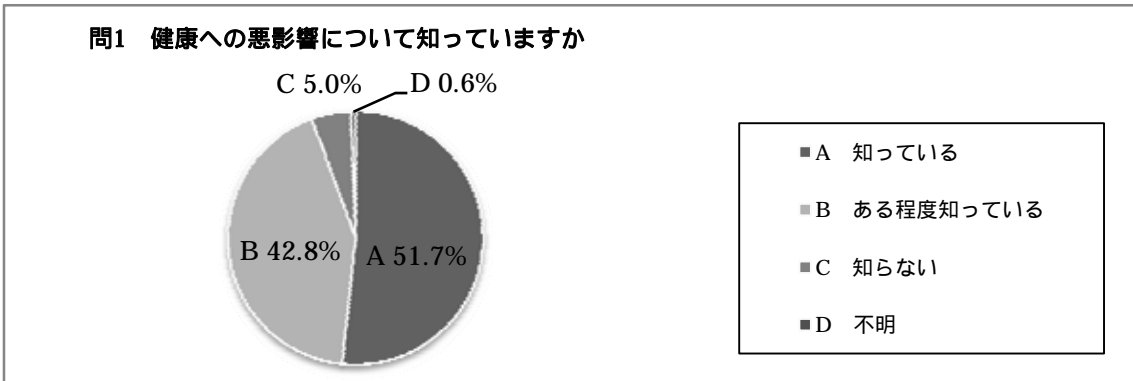
問7 禁煙・分煙の現況（宴会場）



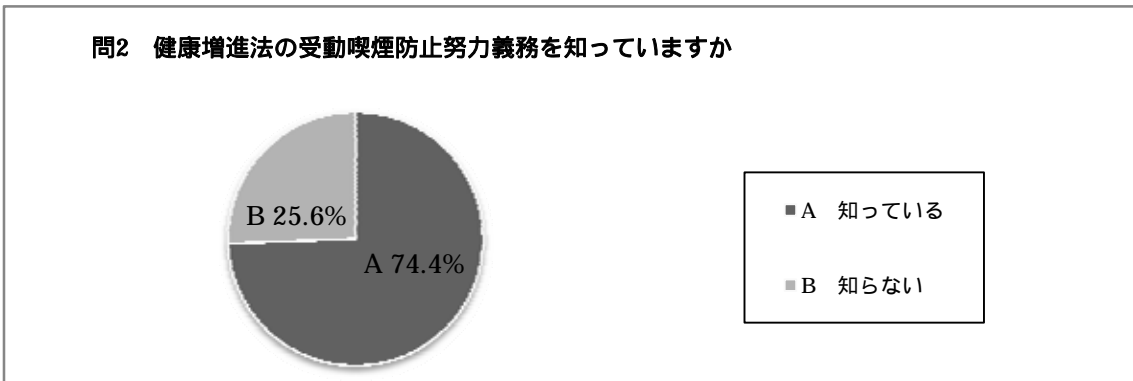
- A 禁煙
- B お客様が指定
- C 喫煙自由
- D その他
- E 不明

旅館

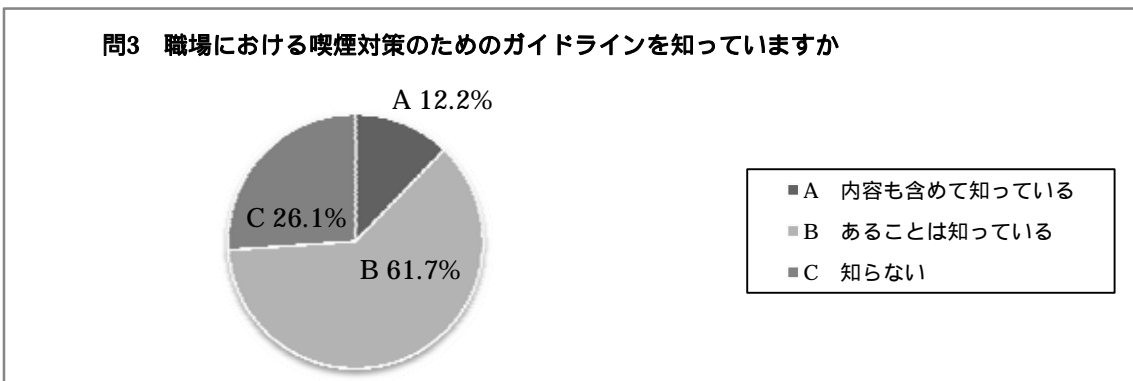
・受動喫煙による健康への悪影響に関する知識



・健康増進法の受動喫煙防止に関する知識

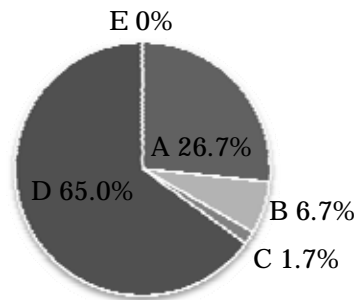


・職場における喫煙対策のためのガイドラインに関する知識



・顧客の受動喫煙についての考え方

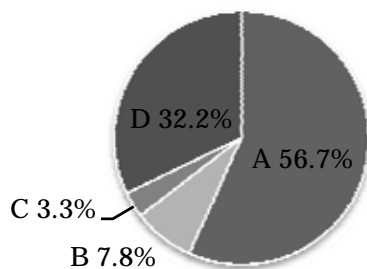
問4 お客様の受動喫煙についてどう考えていますか



- A 防止すべき
- B 必ずしも防止する必要はない
- C 特に考えはない
- D 防止したいが難しい
- E 不明

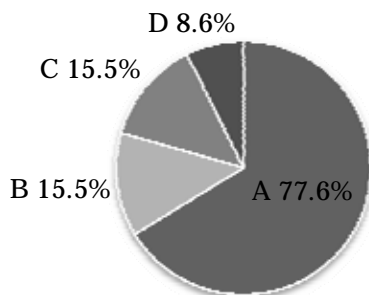
・従業員の受動喫煙についての考え方

問5 従業員の受動喫煙についてどう考えていますか



- A 防止すべき
- B 必ずしも防止する必要はない
- C 特に考えはない
- D 防止したいが難しい

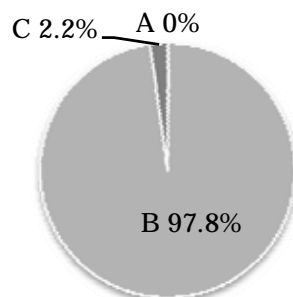
問5-1 従業員の受動喫煙を防止し難い理由（複数回答）



- A サービス上の事情
- B 経済的理由
- C 方法が分からない
- D その他

・施設の状況

問6 全館禁煙ですか



- A 全館禁煙である
- B 全館禁煙ではない
- C 不明

・全館禁煙以外の場合の受動喫煙防止対策状況（フロント階ロビー、レストラン朝、レストラン昼、レストラン夜、バー、宴会場）

